

令和4年6月、日本医師会は、警察庁長官に「医師会及び医療機関への安全確保に資する支援」を的確に行ってもらうように要望した。この分野については、令和4年11月の都道府県医師会長協議会や中国四国医師会連合医事紛争研究会でもメインテーマとして討論されているところである。令和5年3月17日には、「医療従事者の安全に関する都道府県担当理事連絡協議会」が開かれることになっている。

なお、昨年末に行った地区警察署と郡市医師会との連携・懇談の有無に関する調査では、まだ警察からの連絡がないところもあれば、今後予定されているところ、何らかの連絡があったところ、具体的に懇談を行った医師会もあるという結果であった。今後、医療従事者の安全確保に関する対策については、医師会として、情報を共有して、検討を進めていくことが必要であると思われる。

6. その他

令和5年度の当事業に関する行事予定等及び報告時の留意点を連絡した。

閉会

中村副会長より、医療事故調査制度における死因究明のAiの重要性を含めた挨拶をもって、協議会を閉会した。

閑話求題

魅力再発見

岩国市 守田裕希子

勤務先は錦帯橋から300mの距離にありますが、あまりに近いとなかなか行かないものです。

先日、大学の友達が子供を連れて遊びに来てくれたので、久しぶりに錦帯橋を渡りました。6歳児と4歳児が錦帯橋で走り出し、手すりをもって登ろうとすると、恐ろしくて仕方がないものです。子供たちをなんとか止めようと、咄嗟に発案したのがグリコじゃんけん。子供2

人、大人2人で「グリコ」「チョコレート」「パイナップル」と懐かしのフレーズを言いながら、ゆっくりと安全に橋を渡ることができました。Wikipediaによりますと、昭和8年の新聞のグリコの広告で「東京でハヤるジャンケンのおび方」として紹介されていたようです。

子供たちは翌日ご機嫌にグリコじゃんけんをして遊んでいたそうです。普段都内で遊ぶ子供たちが公園などで浮かなければいいのですが。

錦帯橋とグリコじゃんけんの魅力を再発見することのできた1日でした。